

地域再生計画(汚水処理施設整備交付金) 事後評価シート

都道府県名	富山県	市町村名	富山市	地域再生計画名	富山市「共生・交流・創造」のまちづくり
計画期間	平成17年度～平成21年度	交付金期間	平成17年度～平成21年度		

1) 事業の実施状況	公共下水道事業(八尾地区、婦中地区) 農業集落排水施設(熊野地区、月岡南部地区)←月岡南部地区については、H18.7.3変更(追加) 浄化槽(個人設置型):下水道事業認可区域、農業集落排水採択地以外の富山市全域
------------	---

2) 地域再生計画に記載した数値目標の達成状況	指標		単位	従前値		数値			効果発現要因
					基準年度	基準年度	事後評価	総合所見	
指標1	汚水処理関連施設の整備促進 (汚水処理人口普及率を90.3%→92%)		%	90.3%	H16	97.6%	H21	○	汚水処理施設整備交付金の活用により、下水道事業を中心に効率的な整備が図られたため、予想以上の効果が得られ、目標が達成できた。
指標2	富山市の市民意識調査における生活環境の満足度 (「下水道などの生活排水処理」の満足度(H17)78.7%→84%)		%	78.7	H16	78.3%	H22	×	平成20年の下水道使用料金の改定や下水道整備に伴う費用負担の影響などから、満足度が上がり目標を達成できなかったものと考えられる。
指標3	農業振興地域の良質な用水を確保し、担い手農業者の育成 (担い手農業者(認定農業者、集落営農組織)289人→420人)		人	289	H16	408	H21	△	目標は達成できなかったが、目標の97%まで増加しており、その効果は現れている。

3) 実施過程の評価	年度	下水道事業		農業集落排水整備事業		浄化槽設置補助事業		汚水処理人口普及率(%)		担い手農業者数		実施状況の検証
		事業費(百万円)		事業費(百万円)		事業費(百万円)		(指標1)		(指標3)		
		計画	実施	計画	実施	計画	実施	計画	実施	計画	実施	
平成17年度	200	200	0	0	21	11	90.6	91.7	315	296	概ね計画どおり事業を実施しており、前年度と比較し汚水処理人口普及率は向上し、担い手農業者数も増加している。	
平成18年度	2,000	1,910	660	660	21	10	91.0	93.3	341	326	概ね計画どおり事業を実施しており、前年度と比較し汚水処理人口普及率は向上し、担い手農業者数も増加している。	
平成19年度	3,200	2,288	711	711	21	9	91.3	95.0	368	370	事業費に変動はあったが、前年度と比較し汚水処理人口普及率は向上し、担い手農業者数も増加している。	
平成20年度	2,600	3,197	710	609	21	9	91.7	96.2	394	389	事業費に変動はあったが、前年度と比較し汚水処理人口普及率は向上し、担い手農業者数も増加している。	
平成21年度	2,400	2,805	547	123	21	10	92.0	97.6	420	408	事業費に変動はあったが、前年度と比較し汚水処理人口普及率は向上し、担い手農業者数も増加している。	

事業の成果として、指標2の市民意識調査の結果については平成20年の下水道の使用料金の改定や下水道整備に伴う費用負担の影響などにより、目標達成できませんでしたが、指標1の汚水処理人口普及率は、目標数値92%に対し、実績が97.6%と目標を大きく上まわり、また指標3の担い手農業者数についても確実に増加していることから、地域再生計画(汚水処理施設整備交付金)の効果は非常に大きいと考えている。

今後は、地域再生計画(汚水処理施設整備交付金)を利用し下水道を整備した地区を中心に接続率の向上のための普及促進活動を展開し、より衛生的で快適な生活環境の充実を図り、川辺環境及び優良農地の保全を図ることとします。また、その普及促進活動をを通じ、汚水処理の重要性などを説明し、市民の意識が向上する努力を行いたいと考えている。